

フレキシブル・ハイブリッド・エレクトロニクス分野で、 装置会員としてNextFlexに参画

～微細な配線形成の評価に超精密グラビアオフセット枚葉式印刷装置を提供～

株式会社SCREENホールディングスはこのほど、フレキシブル・ハイブリッド・エレクトロニクス（以下、FHE）の革新・商用化を担う米国・カリフォルニア州の機関である「NextFlex（ネクスト フレックス）」に、超精密グラビアオフセット枚葉式印刷装置「UP-5000S」を設置。FHEの実用化に向け、当社が保有するプリントエレクトロニクス分野の技術とソリューションの提供を2017年12月から開始します。

近年、IoT（モノのインターネット）への急速な需要の高まりに伴い、信頼性の高いデバイスをより簡易かつ安価に製造できるプリントエレクトロニクスに注目が集まっています。プリントエレクトロニクスは、印刷技術を応用して従来の回路製造工程の多くを省略できるため、生体センサーなど使い捨て可能なアプリケーションへの活用が期待される半面、現在の技術ではナノメートル相当の微細回路の実現が難しいとされています。そのため、デバイス形成に必要な集積回路は既存の半導体技術で補完し、これら2つの技術をより現実的な形で組み合わせることによって、機能・性能面とコスト面の両立を図ろうとするFHEへの関心が高まっています。

NextFlexは、多様な企業、学術機関、非営利団体、各政府組織で構成され、FHEの技術革新を促進し、先進的な製造業に携わる労働力開発を加速し、持続可能な製造エコシステムの設立を目指して精力的に活動しています。

NextFlexのExecutive Director Dr. Malcolm Thompson氏は「NextFlexはSCREENが開発したプリントエレクトロニクスでの最先端の印刷性能を利用できることをうれしく思います。2018年初めに我々のメンバーと全てのFHEコミュニティに、この性能を提供できると想定しています」とコメントしています。

SCREENホールディングスの上席執行役員 上志 正博は、次のように述べています。「IoTに関連するフレキシブル・ハイブリッド・エレクトロニクスの開発、商用化活動に関われることを大変光栄に思います。NextFlex参画を契機に、本技術の発展、商用化に向けた取り組みを加速していきたいと考えています。」

グラビアオフセット方式の有版転写により、プリントエレクトロニクス業界で最も微細な回路形成を実現している当社は、カリフォルニア州サンノゼにあるNextFlexの研究施設に、超精密グラビアオフセット枚葉式印刷装置「UP-5000S」を設置。この技術提供を通じてNextFlex参加メンバーとのコラボレーションを展開し、FHEの製造革新を支援するとともに、電子デバイス業界のさらなる発展に貢献していきます。

■ NextFlexとは

米国のフレキシブル・ハイブリッド・エレクトロニクス製造協会であるNextFlexは、米国製造業協会ネットワークの主要団体の一つです。FHEにおける米国の先進的な製造業の設立を目指し、国防総省とSEMIの戦略パートナーであるFlexTech Allianceの共同契約により設立され、企業・学術機関・非営利団体及び各政府・州・地方政府当局で構成されるコンソーシアムです。2015年の設立以降、NextFlexの優秀なメンバーが一同に会して技術革新を推し進め、労働力問題を解決し、持続可能な製造エコシステムを促進しています。詳細については、www.nextflex.usで確認、またはLinkedIn、TwitterでNextFlexをフォローして下さい。

● 本件についてのお問い合わせ先

株式会社SCREENホールディングス プリントエレクトロニクス事業開発室 Tel: 075-931-7822 info-bdsd@emis.screen.co.jp